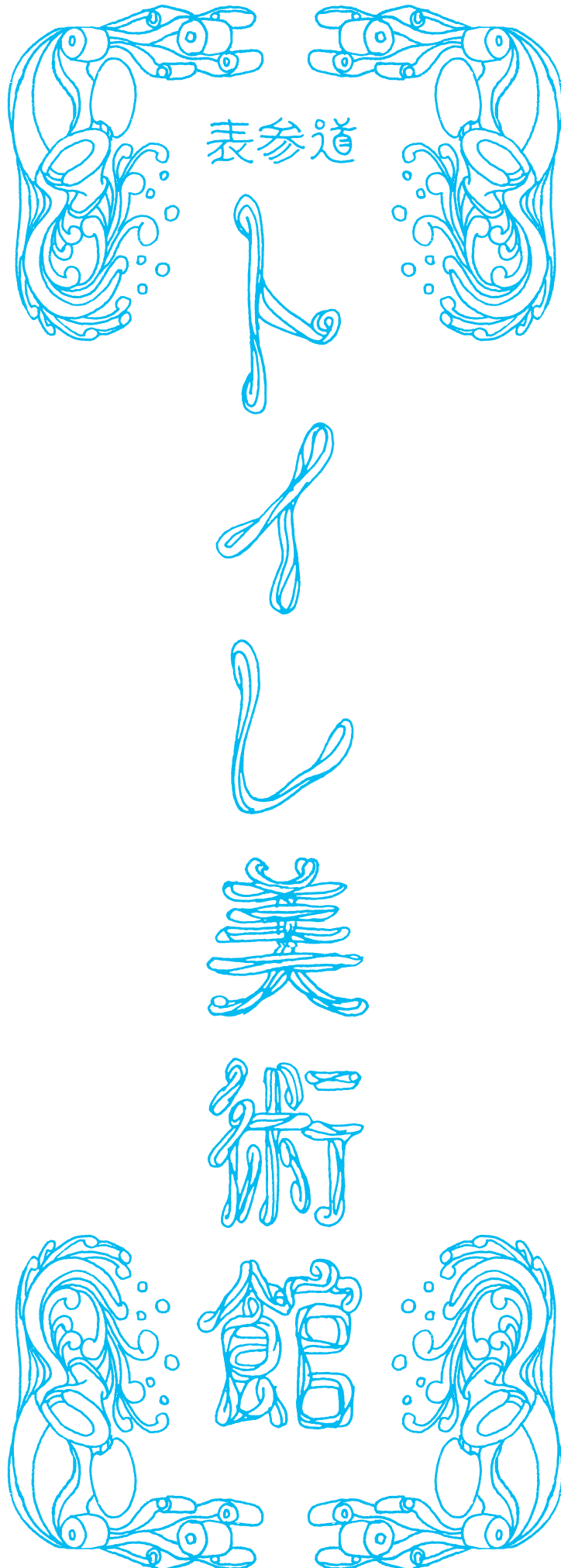


夢のような、公衆トイレ。



2009年
11月7日～8日
(AM11:00～PM8:00)

表参道ヒルズ横の公衆
トイレが、期間限定で
トイレ美術館に変わ
ります。トイレを大切
に使おうという気持ち
をこめた日本トイレ研
究所のスローガン、『
トイレに、愛を。』を
テーマに、数人のアー
ティストがトイレ内に
作品を展示。トイレが
、美術館という美し
い場所になることで
、トイレへの意識の
変化を促します。

東京メトロ表参道駅
A2出口より徒歩2分



OMOTESANDO TOILET ART MUSEUM

参加アーティスト

- 日比野克彦
- ひびのこづえ
- 小林紀晴
- 大橋陽山
- 新見文
- 古谷萌
- 並河進
- 田中偉一郎

(順不同)

主催：日本トイレ研究所
 協力：表参道ヒルズ
 表参道・新滷館ネスバス
 協賛：王子ネピア株式会社
 株式会社総合サービス
 大央電設工業株式会社
 TOTO 株式会社
 日本セイフティー株式会社
 (五十音順)

トイレに、愛を。

Labo.

日本トイレ研究所

トイレに、愛を。 Labo.

日本トイレ研究所

日本トイレ研究所では、「トイレの日(11月10日)」の新たな取り組みとして期間限定の「表参道トイレ美術館」、「トイレに、愛を。フォーラム」を開催いたします。

本イベントは、安心して歩けるまちづくり、ゆったりと生活できるまちづくりには、「公共・公衆トイレ」が大事であることを、多くの人に気づいてもらうことを目的としています。トイレがいつも清潔で心地よい空間でありつづけるには、利用者自身がトイレを大切に使うことも必要です。

当研究所は、2009年11月の1ヶ月間、全国約1700のトイレの個室に「トイレの詩」を掲示する『トイレに、愛を。キャンペーン』も同時に実施しております。このイベントをとおして、みなさまと一緒に公共・公衆トイレの改善を推進し、『トイレに、愛を。』という思いを広めていきたいと考えております。

————— 日本トイレ研究所代表理事 加藤篤

表参道トイレ美術館出展作家も登場。

「第1回 トイレに、愛を。フォーラム」

日 時 2009年11月8日(日)PM4:00～5:30

場 所 表参道・新瀧館ネスパス3F 東京都渋谷区神宮前4-11-7

テーマ トイレと美の融合は、社会を、生活を豊かにする。

プログラム

第一部 「おなかの中から美を究める」

～美容と健康は、いいうんちから始まる～

辨野義己(独)理化学研究所知的財産戦略センター辨野特別研究室)

第二部 「『表参道トイレ美術館』という試み」

～トイレと美術が融合することで、意識の転換が起きる～

表参道トイレ美術館・出展作家数名

連絡先 日本トイレ研究所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-7 TEL.03-3580-7487 FAX.03-3580-7176

www.toilet.or.jp

※ 日本トイレ研究所は、公共トイレに関する調査・研究、トイレ教育やトイレ環境の改善に向けた普及啓発を柱に活動しています。また、トイレ環境はどうあるべきかを総合的に研究し、行政と民間、市民と研究者など、異なる分野を横断的にコーディネートし、トイレからの社会改善に向けて行動・実践する団体です。

● トイレ美術館ロゴ・フライヤーデザイン：田中偉一郎